



令和元年度 家族経営協定
「香取市第1号」

家族経営協定とは、家族で農業経営にたずさわる各世帯員が、意欲とやり甲斐を持って経営に魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき、取り決めるものです。

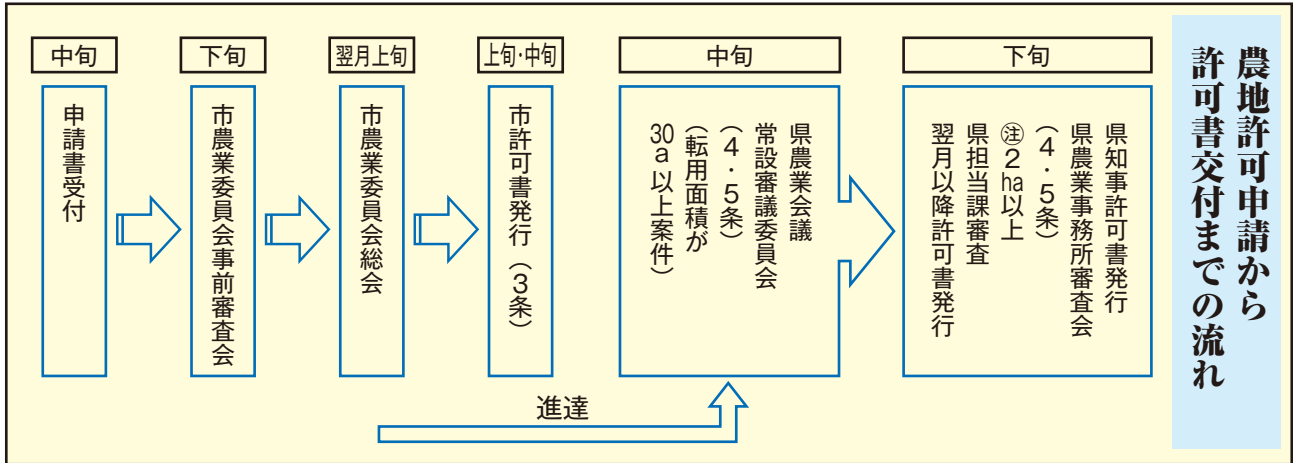
今回は、大倉新田で畜産と水田の複合経営を営んでいる石橋武彦さん宅（6人家族）にお尋ねをしました。

経営内容は主に肉用牛130頭、そのブランド名は交雑牛（しあわせ絆牛）、和牛（しあわせ満天牛）の一貫経営をしています。（東日本産直ビーフ研究会員）また、水田の経営面積では約16haを耕作しています。

家族経営協定を行った決め手は、農業後継者（武彦さん）が外で畜産業に就農していたが、後を継いでくれると昨年8月頃に踏み切ってくれたことから、令和元年12月17日に千葉県香取農業事務所職員と大倉・津宮地区担当農業委員の立ち合いで、家族3名（重信（父）、とし子（母）、武彦（本人））の協定締結となりました。

香取市の畜産業に新たな人材が加わったことは、非常に喜ばしい事であり、今後の活躍に期待したいと思います。

（農業委員 鈴木 清）



令和元年度利用状況調査結果

単位：㎡

	A 分類（再生利用が可能な荒廃農地）の集計							
	A 分類（㎡）				うち農用地区域（㎡）			
	田	畑	樹園地	計	田	畑	樹園地	計
平成30年	3,487,732	1,819,465	0	5,307,197	2,126,934	699,527	0	2,826,461
令和元年	3,677,430	1,927,326	0	5,604,756	2,313,813	762,856	0	3,076,669
差引値	189,698	107,861	0	297,559	186,879	63,329	0	250,208

農地の利用状況調査の結果について

遊休農地の現状把握のため、農地法に基づき毎年1回農地の利用状況調査を実施しています。

令和元年度の調査結果は左表のとおりです。

農家の皆様におかれましては、ご協力いただきありがとうございます。

次回は令和2年8月頃より実施する予定です。調査の際は、ご理解とご協力をお願いします。

農地の改良についてのお願い

農地の改良の埋立等を行う場合には、軽微な農地改良の届出書（農業委員会届出）が必要です。

なお、土木課や環境安全課などの他法令の許可申請や、農地造成の一時転用の許可申請（千葉県）が併せて必要となる場合があります。

◆農地の改良を行う場合の留意点

- ・平均盛土の厚さが1m未満であること。
- ・500㎡未満であること。（500㎡以上3,000㎡未満の埋立については環境安全課、3,000㎡以上については千葉県への許可申請が併せて必要。）
- ・土地所有者が自らの意思に基づいて行うもの。
- ・埋立や盛土の土質は現状の耕作土と同等以上の耕作土に適したものであること。
- ・残土処分を目的としたものではないこと。
- ・道路・水路に接して盛土する場合は、土木課（管理者）と協議すること。
- ・工事期間が3カ月以内であること。
- ・上記以外の事項がある場合には、各担当部署との協議・許可等が必要。

他法令の許可を必要とする農地造成の一時転用許可申請の場合は、県知事許可となりますので、申請から許可までに1カ月以上かかります。

農地改良の届出は、改良を行う1カ月前までに届出をお願いします。

農地を埋め立てる前には、必ず農業委員会にご相談ください。

全国農業新聞を購読しましょう

「農業者の視点に立って、農家の経営とくらしに役立つ情報をお届けします！」

全国農業新聞は、地域農業者の代表機関である農業委員会のネットワークが発行する週刊の農業総合専門誌です。

- ・発行日…毎週金曜日（購読者のご自宅に郵送されます）
- ・購読料…1ヶ月700円
- ・申込…農業委員会事務局へ



1 農作業標準賃金(令和2年度)

(単位:円)

作業種目	契約種別	標準賃金	備考
水田作業	1日	9,900	実労働時間 8時間
畑作業	1日	8,200	実労働時間 8時間
果樹収穫作業	1日	7,700	実労働時間 8時間

2 水田機械作業標準料金(令和2年度)

(単位:円)

作業種目	契約種別	標準料金	備考
耕起	トラクター	10a 請負	6,100
代かき	トラクター	10a 請負	6,400 (1)仕上げの料金、(2)ドライブハロー使用、(3)ロータリーを使用の場合は上の耕耘料に準ずる
畔塗り	トラクター	10a 請負	37 (1)標準料金金額は1m当りの料金であり、100mを基礎に算出
植付	田植機	10a 請負	7,400 (1)稚苗植の額、(2)苗費は別途
刈取脱穀	コンバイン	10a 請負	17,400 (1)乾燥場までの初運搬は別途、(2)乾燥場までの初運搬費は初運搬コンテナを使用する場合、10a当り900円
乾燥調製	60kg当り	2,800	(1)初摺料金(640円)を含む
育苗	1箱当り	790	(1)稚苗(硬化苗)の額

*乾燥調製、育苗を除く作業はオペレーター1人付料金

農作業標準賃金・水田機械作業料金
 左の表の標準賃金並びに標準作業料金については、千葉県農業会議の開示資料を香取市は準拠しております。作業料金を決める際の参考としてご活用下さい。

【田(水稻)の部】

(単位:円)

地区名	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
佐原地区	18,300	30,000	6,000	1,003	
小見川地区	11,100	17,000	4,000	1,067	
山田地区	8,700	12,200	3,000	200	
栗源地区	11,200	21,100	5,000	18	
全市平均	12,800				

【畑(普通畑)の部】

(単位:円)

地区名	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
佐原地区	11,000	18,000	5,000	35	
小見川地区	10,000	15,900	3,000	73	
山田地区	9,000	12,000	4,000	24	
栗源地区	8,800	16,000	3,000	44	
全市平均	9,600				

※データ数は、集計に用いた筆数である。

※賃借料を物納(水稻)としている場合は、60kgあたり14,100円に換算している。

香取市農地賃借料情報
 平成31年1月から令和元年12月までに締結(公告)された賃借借における賃借料水準(10aあたり)は左の表のとおりとなっております。
 農地の賃借料を決める際の参考としてご活用下さい。

**人・農地プランを
作成しましょう**

全国的に農業経営者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などで、将来の農業集落の展望が描けない地区が増えています。
 皆さんの地区の農業者の間で、人と農地の問題を話し合って「人・農地プラン」を作成してみませんか？
 市内では、令和元年度に新たに6の地区でプランが作成され、現在累計で61地区でプランが作成されています。
 農業委員会では、「人・農地プラン」の作成を支援いたします。
 詳しくは、市農政課、農業委員会事務局やお近くの農業委員や農地利用最適化推進委員にご相談ください。

農地の売買・転用等の申請受付期間並びに総会予定表 ＜令和2年7月～令和3年4月＞

年 月	受付期間	総会開催日
令和2年 6月分	6月16日(火)～19日(金)	7月7日(火)
令和2年 7月分	7月16日(木)～20日(月)	8月5日(水)
令和2年 8月分	8月17日(月)～20日(木)	9月7日(月)
令和2年 9月分	9月16日(水)～18日(金)	10月7日(水)
令和2年10月分	10月16日(金)～20日(火)	11月6日(金)
令和2年11月分	11月17日(火)～20日(金)	12月8日(火)
令和2年12月分	12月14日(月)～17日(木)	1月8日(金)
令和3年 1月分	1月18日(月)～20日(水)	2月5日(金)
令和3年 2月分	2月15日(月)～18日(木)	3月5日(金)
令和3年 3月分	3月16日(火)～19日(金)	4月7日(水)

農業者年金

現況届は忘れずに提出を！

現況届は、年金を受給するために必要な毎年の手続きです。

現況届が届く時期は…

現況届の用紙は、**5月末頃**に直接受給権者ご本人あて送付されます。

現況届の提出時期は…

現況届は、**6月末日**までに農業委員会に提出してください。

現況届の提出を忘れると…

現況届の提出がないときは、11月の支払いから現況届が提出されるまでの間、**年金の支払いが差し止められます**のでご注意ください。


受給権者ご本人が、農地等を取得するなどして農業を再開していないこと（初めて現況届を提出される方は、農業所得の申告などの諸名義が経営移譲の相手方に変更していること）など^(※)をお確かめのうえ、現況届に署名・記入して6月末日までに農業委員会に提出し内容の確認を受けてください。
(※) 支給停止事由については、現況届をご確認ください。

- 経営移譲年金・特例付加年金を受給している方**
- 農業者老齢年金を受給している方**

受給権者ご本人が、現況届に署名・記入して、6月末日までに農業委員会に提出してください。

(注) 上記①又は②において、受給権者ご本人が署名・記入をすることが困難な場合は、代理人（親族等）が署名・記入を行ってください。

現況届提出先 農業委員会事務局・各支所管理班



菖蒲のはな

編集後記

田んぼが緑一色となりました。天候が順調に推移し豊作を期待します。

新型コロナウイルスに悩まされていますが、何とか終息したものです。

今は特に農業での後継者を如何に確保するかが問題となっています。今回は、畜産で家族経営協定により後継者が出来た肉用牛一貫経営と水田の複合経営農家を集めました。

今後の後継者の益々の御活躍を期待します。

今年度もよろしくご指導・御鞭撻の程お願いします。

編集長 栗林 利男